

平成 28 年 9 月 7 日

各 位

大阪 市 中 央 区 瓦 町 三 丁 目 5 番 7 号
株 式 会 社 ア ド バ ン ス ク リ エ イ ト
代 表 取 締 役 社 長 濱 田 佳 治
(コード番号 8798)
(連絡先) 上席執行役員 経理財務部長 大原 勲
電話 06-6204-1193

保険市場コラム「一聴一積」に林家 木久扇さんによるコラム 『笑いの世界で生き続けること。』の連載スタート！

当社が運営する国内最大級の保険選びサイト「保険市場」(<https://www.hokende.com>)において、保険市場コラム「一聴一積」内に、落語家の林家 木久扇（はやしや きくおう）さんによるコラムを掲載いたしましたのでお知らせいたします。

記

本コラム執筆者の林家 木久扇さんは、日本テレビ「笑点」に最古参メンバーとしてレギュラー出演中。現在は、落語にとどまらず、(社)俳人協会 会員、クジラ食文化を守る会 副理事長はじめ、多分野に渡り活躍されています。

「保険市場」は情報メディアサイトとして、保険に限らず多様なジャンルのコラムを掲載することで、お客さまにとってより幅広く有益な情報提供ができるものと考えております。

【コラムタイトル】『笑いの世界で生き続けること。』

【URL】<https://www.hokende.com/news/blog/entry/hayashiya/001>



どうも、林家木久扇です。「笑点」でご存知の方も多いと思うんですが、最近では番組を観たお子さまから“黄色のおじちゃん”なんて呼ばれることもあります。そんな老若男女に人気の「笑点」には1969年(昭和44年)からレギュラーとして出演させていただいてまして、下積み時代も含めると、かれこれ50年以上この世界で生きてきました。そんな長い期間活動していると、その間には何度か落語家として危機に遭遇したこともあったんです。

そんな危機を今回は3回に分けて皆さんにお話したいと思うのですが、最初の1回目は、胃がんを患った時のことをお話ししますね。



【プロフィール】

■林家 木久扇（はやしや きくおう） 落語家

1937年東京都生まれ。1956年に漫画家の清水崑氏門下へ入門。1960年に崑氏の紹介で、三代目 桂三木助門下へ入門し、「桂木久男」の名で見習いとなる。1961年三木助氏没後、八代目 林家正蔵門下へと移り、前座となり、芸名を「林家木久蔵」に改名。1965年二ツ目に昇進し、1969年に日本テレビ「笑点」のレギュラーメンバーとなる。1973年真打ちに昇進。2007年には、「林家木久扇」と二代目「木久蔵」の親子ダブル襲名を果たした。現在は、(社)落語協会 相談役、(社)俳人協会 会員、クジラ食文化を守る会 副理事長、(社)日本漫画家協会 参与、(社)日本作家クラブ 評議員、日本トルコカップドキア親善観光大使など、精力的に活躍中。

今後も、当社は Web マーケティングに主軸を置いた事業展開を進め、国内最大級の保険選びサイト「保険市場」において、ユーザビリティを向上させていくと共に、刻々と変わる消費者動向を機敏に先取りし、最先端のテクノロジーと Web マーケティングのノウハウを駆使し、あらゆる保険の情報メディアサイトとしての進化を追求してまいります。

以上